

2005年10月プレスリリース

山口情報芸術センター(YCAM) presents

日本におけるドイツ2005/2006

「MobLab：日独メディア・キャンプ2005」@ YCAM

日時：2005年11月5日（土）14:00-22:00

2005年11月6日（日）10:00-20:00

会場：山口情報芸術センター ホワイエ、スタジオC、1Fカフェスペース、
野外駐車場ほか

入場：無料

<http://www.moblab.org> <http://www.ycam.jp>

主催： MobLab 実行委員会、ドイツ文化センター、財団法人山口市文化振興財団

助成： 国際交流基金

後援： ドイツ連邦共和国大使館、山口市、山口市教育委員会

特別協力：IAMAS（情報科学芸術大学院大学+岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー）（大垣）

NTT インターコミュニケーション・センター[ICC]（東京）

せんだいメディアテーク（仙台）

トランスメディアール（ベルリン）

技術協力：IAMAS

協力： MOBIUM/横浜トリエンナーレ/彩都 IMI 大学院スクール/藤野芸術の家/

graf media gm: yokohama/Lufthansa/DHL

協賛： キャンピングワークス株式会社

製作協力：YCAM InterLab

企画制作：山口情報芸術センター(YCAM)

MobLab(モブラボ)とは

「日本におけるドイツ 2005/2006」を記念しておこなわれる、日独の創造的なコラボレーション・アート・プロジェクトです。主要メンバー=MobNaut（モブノート）として、ベルリンから参加するアーティストと日本のアーティスト、またモブノートたちと巡回先の各サイトから参加する地元アーティストの、直接的または、通信ネットワークを介しての、多層なアートコミュニケーションが生まれることが期待されるものです。

この画期的なアートプロジェクトはシステムもユニークです。ネットワークも完備した専用の大型バスを中継基地にしつつ、仙台、東京、藤野、横浜、大垣、大阪、山口の日本各地を、約3週間にわたって縦断的に移動しながらプロジェクトを進行させていきます。その最終到達地となる山口での「MobLab@YCAM」は、本プロジェクトの各サイトにおけるプロセスおよび成果の総括、さらにそれらを踏まえた上で今後の新たな展望と可能性をディスカッションする文化交流の場所になります。

「MobLab@YCAM」は、西日本では唯一の開催地となり、主催者、ホスト、MobNaut、そしてYCAMが招待する地元山口や北九州からの参加のアーティストにより、展示、プレゼンテーション、ライブ、バスペインティングイベント、ディスカッションなど、多彩な企画で構成されます。

会場：ライブ→ スタジオC、1FカフェスペースBIT THINGS

展示、ディスカッション→ ホワイエほか

バスペインティング、バスライブ→ 野外YCAM入り口

地元からも多数のアーティストが参加する「MobLab@YCAM」展

・移動バスは、それ自体の外部～内部が展示&実験スペースとなっています。場所はYCAM 入口前に停泊。地元山口市で活躍するアーティスト&空間デザイナー柏良治ほかによるバスペインティングをおこないます。

・1F ホワイエの館内公共空間では、今回の参加アーティストの期間中進行してきたプロジェクトの成果として各作品を公開します。またアーティスト同士によるセッションやコラボレーションによる空間配置や臨時イベントなどもプロセスの一部となります。

・ライブイベントでは、今年9月のメディア・アートの祭典「アルス・エレクトロニカ」(リンツ、オーストリア)の国際コンペで栄誉賞を受賞した山口市在住のミュージシャン一楽儀光のパフォーマンス「ドラびでお」ほか、北九州市からartonline.jp [宮川敬一、古郷卓司]らが参加します。

□MobNaut (日独参加アーティスト)

日本=エキソニモ (赤岩やえ 千房けん輔)、石田大祐+古舘健

ドイツ=AGF (アンティ・グレイエ)、シュテファン・リーケルス、スヴェン・ガレイス

□@YCAM/地元参加アーティスト

ライブ：一楽儀光 (山口)、一楽まどか (山口)、井上経康 (山口)、心とカケラ [Takuwan, Scimon, Ken] (山口)

バスペインティング：柏良治 (山口)、佐伯博之 (山口)、多久和学 (山口)、ソウル兄弟 [Kenji Yamanaka (山口)、丸山勇治 (北九州)] ほか

展示：堀家敬嗣 (山口/山口大学)、artonline.jp [宮川敬一、古郷卓司] (北九州)

イベントスケジュール

*会期中BIT THINGS(カフェ)にて各地でのライブやイベントの様子を中継します。

■ バスイベント

・ペインティング

時間：5日(土) 午後(雨天の場合6日に順延) 会場：駐車場側入口前 鑑賞無料

アーティスト：柏良治、佐伯博之、多久和学、ソウル兄弟 [Kenji Yamanaka、丸山勇治] ほか

・ライブ 「FEEDBACK BUS」

バス内にマイクとスピーカーを設置。ハウリング効果を利用し、バスを一つの楽器として仕立てます。

時間：5日(土) 午後 会場：駐車場側入口前 鑑賞無料

アーティスト：石田大祐+古館健

■ 展示

時間：5日(土) 午後～22:00 6日(日)10:00～20:00 会場：ホワイエほか 入場無料

アーティスト：

シュテファン・リーケルス／「モス・ガーデン [苔の庭]」

(会期中バスに苔を搭載、その微妙な生態の変化を映像および湿度などのデータとして公開)

スヴェン・ガレイス／映像展示

(会期中に訪れた場所とヨーロッパの都市を2台のモニターで対置させるインスタレーション)

エキソニモ／移動型インスタレーション「The Road Movie」

(バスとその周囲環境をリアルタイム生成されるペーパークラフト(折り紙)にしてWebに中継)

堀家敬嗣／映像展示

artonline.jp [宮川敬一／古郷卓司] /映像展示(「キャンペーン&プロダクツ」プロジェクト)

■ MobLab大競合！ライブ

時間：5日(土)16:00～20:30

会場：スタジオC～BIT THINGS(カフェ)～中庭 入場無料

アーティスト(50音順)：

AGF [アンティ・グレイエ](エレクトロニクス、ポエトリーリーディング)、

石田大祐+古館健(エレクトロニックユニット)、

一楽まどか(グロックン)+井上経康(ヴォーカル、ギター、エレクトロニクス)、

一楽儀光(パーカッション、エレクトロニクス)、

エキソニモ [赤岩やえ 千房けん輔](エレクトロニックユニット)

河村陽介(エレクトロニクス)、心とカケラ [Takuwan, Scimon, Ken](エレクトロニクス)

シュテファン・リーケルス+スヴェン・ガレイス(エレクトロニックユニット)

■ MobLab大集合！ディスカッション

各ホストセンターからのプロセスと成果のプレゼンテーションを実施するほか、北九州から参加のコラボレーティブウェブプロジェクト「artonline.jp」山口大学の堀家敬嗣の活動紹介なども含めて、「移動」をテーマにMobLabプロジェクトの総括的フリーディスカッションをおこないます。ドイツ、トランスメディアアーレ・ベルリンとの中継あり(予定)。

時間：6日(日)17:00～19:00

会場：ホワイエ 入場無料

出演：

四方幸子／NTTインターコミュニケーション・センター[ICC](東京)、福田幹／IAMAS(大垣)

清水建人／せんだいメディアテーク(仙台)、阿部一直／山口情報芸術センター(山口)

MobNaut(参加アーティスト)、古郷卓司 [artonline.jp](北九州)、堀家敬嗣／山口大学(山口)

<山口情報芸術センター(YCAM)へのアクセス>

■ 山口宇部空港から

・乗合タクシーでYCAMまで 約1時間(1500円) ※前日18:00までに予約が必要 大隅タクシー0120-31-0860

・空港連絡バスでJR新山口駅まで 30分(870円)

■ JR新山口駅から

・JR山口線湯田温泉駅下車、徒歩20分/タクシー5分

- ・JR 山口線山口駅下車、徒歩 20 分／バス 10 分(中園町か済生会病院前下車)／タクシー5 分
- ・防長バス 25 分、中園町下車
- 自動車利用
- ・山陽自動車道で防府東 IC から 30 分 ・九州・中国自動車道で小郡 IC から 15 分

<お問い合わせ> 山口情報芸術センター (企画担当: 渡部)

〒753-0075 山口県山口市中園町 7-7

TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216

E-mail: information@ycam.jp <http://www.ycam.jp/>